

8月こども園だより

令和2年7月31日 川辺町第1こども園

7月は雨の多い日が続きましたね。特に今年は記録的な豪雨もあり自然の恐ろしさを目の当たりにし、当たり前にある生活がとてもありがたい事なのだと認識させられました。

いよいよ夏本番です。8月はピカピカの晴天の下で、子ども達の大好きな虫探しやプール遊びがたくさん出来る事を期待しています。

暑さでの食欲不振や寝不足、十分な水分補給が出来ていないなど様々な理由で体調が崩れ、夏バテや熱中症にかかることがあります。十分な栄養とたっぷりの睡眠をとりながら健康管理に留意しましょう。

夏まつりあそび楽しかったよ！！

3日間に渡り行いました”夏まつりあそび”遊戯室をお祭り会場に変えて！「せんぼんつり」「ジョーズにパンチ」「さかなつり」を楽しみました。

いつもと違う雰囲気ワクワクし、目をキラキラさせていた子ども達。「釣れた！釣れた！」と喜んだり、「ジョーズ早い～」と悔しがったり様々な表情を見せていました。友達がゲームをする姿を見て「頑張れ～！！」と応援している子もおり、会場はとても盛り上がりました。

会場から帰る時は貰ったお土産を大事そうに抱え、お家の人に見せるのをとても楽しみにしていましたよ。

今回の夏まつりの景品準備は保護者会役員の夏祭り実行委員会の皆様にしていただきました。子ども達のためにありがとうございました。



虫の取り扱いについて

この時期は子ども心をくすぐる虫たちが沢山です。園の玄関前では虫かごを囲んで鑑賞会が毎日行われ、虫をよく見て、触れて生き物の不思議さや命の大切さを学んでいるんですね。お家の人や自分が捕まえた虫ならば、それは尚の事いっそう大きい経験になるでしょう。しかし友だちと見せ合う中で、うまく掴められず虫が逃げてしまったり、つい触り過ぎて弱ってしまったりすることもあります。大切な命です。園に虫を持ってくるときは、子どもが自分でお世話や面倒を見れる大きさの虫で、虫かごは1人一つだけにしましょう。また必ず虫かごには大きく名前を書いて持ってきて下さい。



日	月	火	水	木	金	土
2	3 ・青空給食	4	5 ・誕生日会	6	7	8
9	10 幼児コース 夏休み	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 ・誕生日会	27	28	29
30	31	・20日から個人懇談が始まります。 ・幼児コース(1号認定)のお子さんは10日～20日は夏休みとなります。				



お知らせ

- ◎ 年中・長児は8/29(土)、年少児は9/11日(金)で午睡を終了とします。布団の準備ありがとうございました。
- ◎ 8/31日(月)より靴・上靴を使用します。8/21(金)に一度持ち帰りますので、サイズの確認をして下さい。また上靴は持ってきて下さい。園に置いておき8/31(月)からそのまま使用します。
- ◎ プールあそびは8/28(金)まで行いますが、プール終了後も暑い日が続きます。活動後にシャワーを浴びて汗を流したいと思いますので9月中旬頃まで着替え(Tシャツ、ズボン、パンツ、シャツ、タオルなど一通り)を持って来て下さい。シャワー終了日は気温などをみて決め、ホワイトボードなどでお知らせいたします。
- ◎ 緊急連絡先(携帯電話番号)や住所、勤務先などが変更された場合は、必ず担任までお知らせ下さい。
- ◎ 9月12日(土)は年長児保護者の奉仕作業は中止で保護者役員のみで作業を行います。また奉仕作業のためこの日の土曜保育はありませんご了承ください。

お願い

- 登降園時は駐車場が混み合います。挨拶をしたら速やかに車を移動して頂きますようご協力お願いします。帰りの遊具の使用は禁止です。
- 園の南側駐車場は畑や民家があります。車は前向き駐車をお願いします。(フェンス前駐車場は後ろ向きで良いです)

幼児コースの夏休みについて

- ・夏休み期間に、園プールの開放日があります。詳しくは後日お手紙を配布しますのでご確認下さい。

彼

どちらかと言えばおとなしいかな？という男の子のお話です。

朝のあいさつもこちらから言えば、やや小さめの声で「おはよう」と返してくれる彼。

所持品の始末を終えると、ゆっくりと園庭を見渡し、ゆっくりと友達の輪に近づいて行きます。友達と共に遊ぶ時もあれば、一人で遊んでいる姿も見かけます。彼のペースで過ごしているんだなあと、彼の後姿から感じます。

ある日担任が、“ざりがに”を描いたと言いましたので、見に行きました。

彼の描いた絵はどんなかな？と。

彼の描いた“ざりがに”の絵は生き活きとしていました。

彼は夢中になって描いたのでしょう。それは画用紙一杯に大きくて・・・

彼について担任に聞いてみました。

“ざりがに”に興味を持っていること

描くことが好きであること

ちょっとおとなしいけど、周りをよくみていること・・・等

彼は、確かに成長をしているんだなと感じました。そして、彼の得意なことで自信がついたらいいねと担任と話しました。

活発な子もいれば、おとなしい子もいます。

積極的に誰とでも話せる子もいれば、恥ずかしがってしまい、勇気を出して話すまでに時間がかかる子もいます。

一人ひとり違っていいんです。むしろ違っていただほうがいい。

それぞれの違いを認めて、それぞれの育ちを大切に・・・そんな保育をと 생각합니다。

園長